『化学の指針シリーズ 錯体化学』正誤表

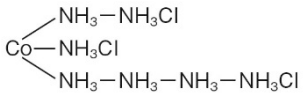
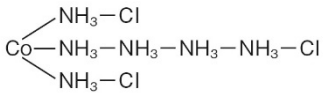
（佐々木陽一・柘植清志 共著，裳華房 刊）

（2019/2/21 現在）

第 3 版 1 刷（2019 年 2 月発行）にて修正済み　（誤→正）

頁	行・見出番号	誤（修正箇所）	正（修正・加筆方法）
19	図 2.2	「T_C」に＋7 を追加する．	
48	9	5 配位錯体も	5 配位錯体の
49	5～6	考えるのがよいことはすでに述べた．	考えるのがよい．
170	10	配位できなくなって	配位に利用できなくなって
172	9	と異なり，残りの	と異なり，金属イオン上の残りの
177	9	である．生体内で	である．これらは生体内で
182	下から 5	できるが，	できる．
205	下から 5	例えば，シリカ上への	シリカ上への
	下から 4	連結させる，金などの	連結させることができる．また，金などの
229	［2］(1)	第 3～6 族　；　第 7,8 族	第 3～7 族　；　第 8 族
233	［1］(6)	［文末に以下を追加］ 60kg の物体が 145kJ の運動エネルギーを持つ時の速度は 69.5m/s.	

第 2 版 2 刷（2015 年 6 月発行）にて修正済み　（誤→正）

頁	行・見出番号	誤（修正箇所）	正（修正・加筆方法）
2	5	［分子式中］　$(COOCH_2)_2$	$(OOCCH_2)_2$
7	図 1.3		

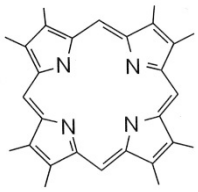
第 2 版 1 刷（2013 年 12 月発行）にて修正済み　（誤→正）

頁	行・見出番号	誤（修正箇所）	正（修正・加筆方法）
7	図 1.3	NH_3Cl-NH_3Cl	NH_3-NH_3Cl
24	図 2.3	横軸 酸化鉄(n) の数字を目盛りの下に合わせる．	
		MnO_4	MnO_4^-
26	下から 6	p - ブロック金属イオン	p - ブロック元素のイオン
29	3	「互いに」の後に「相手の感ずる核の」を挿入．	

		打ち消し合う	打ち消す
48	3	［$Ni(P(C_6H_5)_3)_3$］を	［$Ni(P(C_6H_5)_3)_3$］の構造を
70	下から 8	配位子が,	配位子を,
		変化	変換
77	下から 2	「(term)」の後に「(エネルギー項（energy term))」を追加.	
91	7	$t_{1u}:\cdots,\sigma_3-\sigma_6$,	$t_{1u}:\cdots,\sigma_5-\sigma_6$,
106	下から 15	「(energy term)」の後に「(単に，項（term)とも表現される)」を挿入.	
130	下から 7	酸性，塩基性	塩基性，酸性
159	5	一方が	一方の
177	9	持つもの（ヘモグロビン）	持つ金属タンパク質（ヘモグロビン）
185	演習問題[3]	［問題（3）を以下に差し替え］ 2 個の Cl^- が *cis* 位に配置した *cis*-$[CoCl_2(NH_2CH_2CH_2S)_2]^-$には，何種の幾何異性体が存在するか.	
		［問題（4）を追加］ （4）（3）の幾何異性体のうち，S が 2 個とも Cl^- の *trans* 位にある幾何異性体が，3 個配位した八面体型錯体が持つ可能な異性体をすべてあげよ.	
204	1	分類され,	分類される.
	2	空間，および	空間と,
206	下から 13	それぞれ	それぞれに
216	5	白金錯体	白金の錯体
227	参考文献	［＜第 5 章，第 6 章＞の最後に以下を追加］ 横山晴彦・田端正明 編著：『錯体の溶液化学』錯体化学会選書 8, 三共出版（2012).	
239	第 7 章 演習問題[3]	［解答（3）を以下に差し替え］ Cl^- の *trans* 位が，2 個とも S である幾何異性体，2 個とも N である幾何異性体，および N と S が一個ずつの幾何異性体の 3 種がある.	
		［解答（4）を追加］ *cis*-$[CoCl_2(NH_2CH_2CH_2S)_2]^-$の化学式で，二つの S が共に Cl^- の *trans* 位にある幾何異性体には，Δ，Λの光学異性体が存在する．これが 3 個，2 つの S でキレート配位した八面体型金属中心にもΔ，Λの光学異性体が存在する．これらの光学異性体の組み合わせで，可能な異性体は，Δ(ΔΔΔ)，Δ(ΔΔΛ)，Δ(ΔΛΛ)，Δ(ΛΛΛ)，Λ(ΔΔΔ)，Λ(ΔΔΛ)，Λ(ΔΛΛ)，Λ(ΛΛΛ)，の 8 種となる．ここで，(　) 内の 3 つが元の Co 錯体の光学異性体に対応する.	
242	索引　**エ**	「エネルギー項」に「77（頁)」を追加.	
243	索引　**コ**	「項」に「106（頁)」を追加.	

第 1 版 2 刷（2012 年 2 月発行）にて修正済み　（誤→正）

頁	行・見出番号	誤（修正箇所）	正（修正・加筆方法）
2	下から 1	［「酸化物イオン」の後に下記を挿入］ （O^{2-}，以後オキソイオンと呼ぶことにする）	
13	8～9	池田早苗	池田菊苗
19	図 2.2	［説明文 2 行目］　網かけは	灰色で示した元素は
23	11	$nF\Delta E$	$n\Delta E$
		ΔG	ΔG（$=nF\Delta E$）
24	図 2.3	［見出］　フロストダイヤグラム	フロスト図
		［縦軸］　$nF\Delta E$	$n\Delta E$
30	下から 2～1	引きつけられることを示している	引きつけられるのである
31	下から 5～4	「配位するオキソイオンの…［中略］…多くなる傾向がある.」を削除する.	
	下から 3	VO^{2+}	$\{VO\}^{2+}$
32	3	［「…存在する.」の後に次の文章を追加］　このように配位するオキソイオンの数は酸化数が高いほど多くなる傾向がある.	
	11	K_a 値	pK_a 値
41	14	不対電子	非共有電子対
57	下から 6	核共有	稜共有
	下から 1～	2 つの金属イオンが…［中略］…歪まざるを得ない.	2 つの金属イオンは歪んだ八面体型構造を取る例が多い.
67	4～5	3 次元につながり	3 次元方向に
70	演習問題［2］(2)	［3 行目］　berry	Berry
72	13	fransition	transition
73	2	もっぱら	通常
89	下から 2，4	金属中心　［2 箇所］	中心金属
92	15，16	金属中心　［2 箇所］	中心金属
94	1	σ 型の結合と…存在する.	非共有電子対が 3 個存在し，こられのうち 2 個までがπ結合に関与できる.
	3	は，このような直交した方向の電子対と，	と，σ結合と直交する方向から
	5	π結合に直交する	π相互作用できる
	6	π相互作用する軌道	π相互作用のできる軌道
	下から 6	p 軌道	軌道
95	5	p 軌道と配位子の…相互作用も	p 軌道も上記の様な配位子との間のπ的な相互作用が
119	4	［末尾に以下の文章を追加］ d^6 錯体の田辺-菅野図について次の問いに答えよ.	

	5	［次の文を削除］　d^6 の田辺-菅野図では,	
124	11	場合に明瞭に見られるだけである	場合にだけ明瞭に見られる
126	本文 9	亜鉛(II)との	亜鉛(II)イオンとの
127	表 5.2	［見出］　亜鉛(II)との	亜鉛(II)イオンとの
140	演習問題［2］	［1 行目］　2 価遷移金属の	2 価遷移金属イオンの
166	演習問題［4］	［(1) 3 行目］　加えて	加えた系での研究から
	下から 4	Ru_2(III, III)の	Ru_2(II, III)への
	下から 3	このアセトニトリル	この錯体のアセトニトリル
176	図 7.5	［ポルフィリンの構造式を下記に差し替え］  ポルフィリン	
179	本文下から 2	連結するのに便利	連結するのには便利
184	下から 4	$Mn_{84}O_{72}$　の後ろのあいているスペースを詰める	
187	下から 4	metallo enzyme	metalloenzyme
225	下から 8	無機化学全集	無機化学全書
227	4	前川雅彦 編著	前川雅彦 著